

炭と堆肥を施用し良食味米を生産、大手量販店と契約し有利販売を実現

滋賀県環境こだわり農産物認証の基準に加え、良食味米生産を目的に、炭に家畜ふん堆肥を混ぜた独自の資材を散布する等により、食味を向上させた。

良食味米の生産に加え、7つの農事組合法人が共同生産することで安定した供給量が確保できた。その結果、大手量販店との契約販売が実現でき、経営の安定化につながった。

【概要】

- ・ 組織名 甲良集落営農連合協同組合
- ・ 構成員 農業者120名
- ・ 取組作物 水稻
- ・ 取組活動 「堆肥の投入」、「炭の投入」
- ・ 取組面積 11ha

取組のきっかけ・概要

- ・ 環境にやさしく食味の良い米づくりを目的に、町内の7農事組合法人が手を組み、平成23年に「甲良集落営農連合協同組合」を設立。
- ・ 「滋賀県環境こだわり農産物認証」の基準に加え、炭に家畜ふん堆肥を混ぜた独自の資材を施用している。
- ・ 炭と堆肥の施用により、土壌中の有用微生物が増殖され、食味計（静岡製機）の測定値は80～84点に達した。



マニユアスプレッダーによる資材の散布

取組による効果

- ・ 炭の施用等によるこだわった取組で食味が向上しただけでなく、6つの組織が共同で米を生産することで、大きなロットで供給できる体制が確立され、大手量販店との契約販売を実現した。
- ・ 大手量販店では、生産された米を環境に配慮した独自の農産物ブランドとして販売している。平成29年度の販売数量は約49t、玄米60Kg当たりの取引価格は一般米より約3,000円高い金額取引されている。



米袋のパッケージ